

<b>A6759      113系 国府津電車区 訓練車 4両セット</b>	<b>予価: 25,080円(本体価格22,800円)</b>
	JANコード: 126271      カートン内入数: 12

**商品形態** Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

**実車**  
乗務員の各種訓練には国鉄時代から長らく予備の営業用車両が使用されていましたが、1990年代以降には余剰となった営業用車両を改造して専用の設備や機材を備えた訓練専用の車両が登場、通常の車両の装いに加えて車両の腰部に白線と「訓練車」の表記が施されて一目で識別可能な姿となりました。  
JR東日本の国府津電車区(現:国府津車両センター)は東海道線東京口の中距離電車の基地として多くの近郊型電車が配置されています。開設以来湘南色の113系を中心とした陣容でしたが、2000年代以降にはE231系が順次投入されて置換えが進みました。  
国府津電車区にも1995年から113系の訓練車が配置されましたが、幕張電車区(現:幕張車両センター)から転入した車両がベースで、国府津電車区の営業用車両では見られなかった前面に補強板が追加された姿で異彩を放ちました。長らく国府津電車区のマスコットとして各種訓練や工場の入出場の伴走車として活躍しましたが2005年5月に引退しました。

**商品概要**

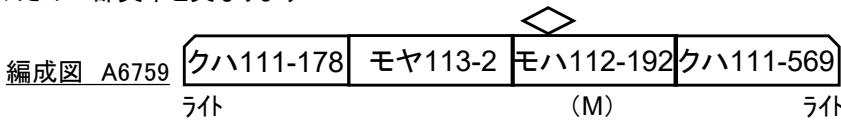
- ・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実
- ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯(ON-OFFスイッチ付)
- ・フライホイール付動力ユニット搭載

白帯付の湘南色訓練車



PHOTO:TY

- A6760(2020年10月出荷)を基にしたバリエーション製品
  - 1995年から2005年まで国府津電車区に配置されていた、白帯を巻いた113系訓練車を再現
  - 腰部の「訓練車」のほか、モヤ113の6カ所中4ヶ所の客用扉窓に貼られた「締切」表示もリアルに印刷
  - アンチクライマー付補強板で前面が強化された姿
  - 助手席側ワイパーもダブルアーム型に変更された姿
  - 実車に則してクハ111-569の水タンクが撤去された姿を再現
- ※部品共用のため一部実車と異なります



**オプション** 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー:密連・黒:F0001

**付属品** シール